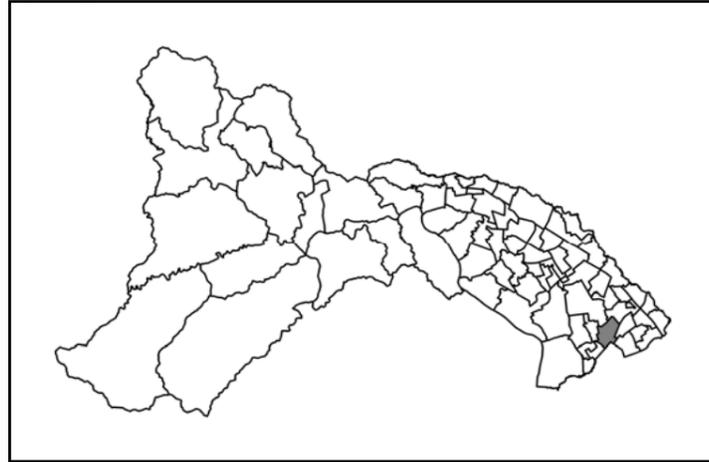


○地区を構成する町丁

【南区】上鶴間、相模台1丁目～4丁目、南台1丁目・3丁目～6丁目

○位置図



○地区自治会連合会名(自治会名)

相模台(相模原サニーハイツ、鶴ヶ丘団地、旭ヶ丘クラブ、青葉、自治会法人みよし、自治会法人鶴ヶ丘、南大野、相模台)

○地区概況

台地(上段)にあり、大部分は平坦な地形である。地区の東側を県道51号町田厚木線が、中央北側を水道道緑道が通っている。北部は在日米陸軍相模原住宅地区であり、その他は住宅地である。

○建物数・人口

建物	区分		建物(棟数)	
	区分	棟数		
建物	木造(昭和55年以前)	918 棟		
	木造(昭和56年以降)	1,446 棟		
	非木造(昭和55年以前)	137 棟		
	非木造(昭和56年以降)	579 棟		
	合計	3,081 棟		
人口	区分		人口(人)	
	区分	人口		
	0～4歳	519 人		
	5～64歳	10,658 人		
	65歳以上	3,486 人		
合計	14,663 人			

○所見

- ・避難所は地区の西端に位置している。
- ・小田急相模原駅から(独)国立病院機構相模原病院へ至る道路沿いは商業施設が多く、時間帯によっては買い物客等が多い。
- ・住宅地が密集し、道路幅が全体的に狭い地域である。
- ・富士山の大規模噴火時には2～30cmの降灰が予測されており、その場合、道路・鉄道の通行不能をはじめ、停電や取水停止など重大な被害を受ける。

○防災関連施設

市役所、まちづくりセンター、出張所等の主な公共施設	相模台まちづくりセンター、相模台公民館、おださがプラザ(小田急相模原駅文化交流プラザ)
警察署	南大野交番、相南交番
消防署	
消防団詰所	相模台
病院等	さがみ整形外科、やまとく整形外科
主な災害時要援護者施設	小規模多機能ホーム 芙蓉の園、たのしい家 相模原南台、ハートピア相模原南、相模原市立南障害者地域活動支援センター、相模原市営南台団地、立正保育園・デイサービスセンター芙蓉の園、レストヴィラ南台、グリーンホーム、高齢者グループホームまごころポッポ、シンフォニー
幼稚園、保育園	マシュマロ保育園、豊泉幼稚園、立正保育園、ナーサリースクールT&Y
学校、大学	相模台小学校
避難所	相模台小学校
※洪水時避難所兼用	
洪水時避難所	
広域避難場所	独立行政法人国立病院機構相模原病院一帯
防災備蓄倉庫	南台防災倉庫、相模台小学校
※広域避難場所対応	
臨時ヘリポート	

○地震被害予測結果

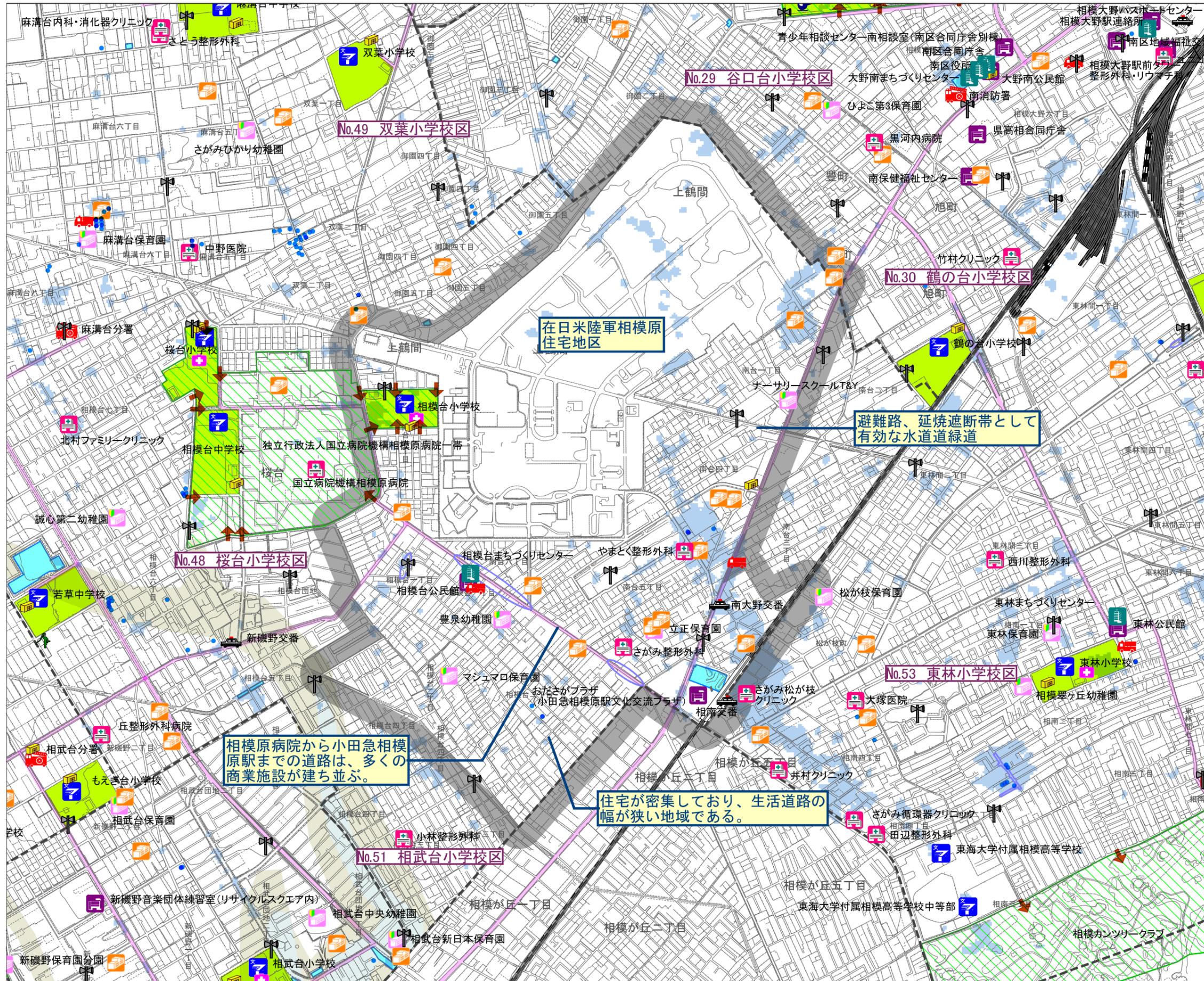
	東部直下地震		西部直下地震		大正関東タイプ地震	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	183 棟	5.9 %	10 棟	0.3 %	57 棟	1.8 %
建物焼失	30 棟	1.0 %	2 棟	0.1 %	0 棟	0.0 %
死者	12 人	0.1 %	1 人	0.0 %	4 人	0.0 %
閉込者	69 人	0.5 %	5 人	0.0 %	23 人	0.2 %
重傷者	13 人	0.1 %	1 人	0.0 %	4 人	0.0 %
軽傷者	79 人	0.5 %	17 人	0.1 %	45 人	0.3 %
避難所避難者(当日)	557 人	3.8 %	59 人	0.4 %	198 人	1.4 %
避難所避難者(1週間後)	1,470 人	10.0 %	435 人	3.0 %	936 人	6.4 %

○災害危険度評価

危険度評価項目	→危険度が高い
水害	
土砂災害	
地震による地盤災害	
地震による建物被害、火災	

○近年の主な災害履歴

平成 3年 9月19日 床上浸水2戸  
平成 8年 9月22日 床下浸水1戸  
平成10年 9月15日 床下浸水3戸  
平成19年 7月29日 床上浸水1戸



凡例

防災関連施設等

	市役所、まちづくりセンター等
	公民館、主な公共施設等
	警察署、交番、駐在所
	消防署
	消防団詰所
	病院等
	主な災害時要援護者施設 幼稚園、保育園
	学校、大学
	避難所・洪水時避難所
	広域避難場所
	広域避難場所への車両進入可能箇所
	救護所
	防災備蓄倉庫
	ひばり放送塔
	雨水調整池
	臨時ヘリポート
	災害時協力井戸
	緊急輸送路
	小学校区境界
	地区自治会連合会境界

地形分類

	山地・丘陵地
	低地
	台地
	台地上の浅い谷
	段丘崖
	山麓堆積地形・扇状地
	人工地形

災害履歴

	浸水があったところ
	土砂災害があったところ

災害危険箇所等

	重要水防区域
	浸水想定区域(河川氾濫)
	浸水想定区域(内水)
	浸水被害警戒地域
	土石流危険渓流
	土石流危険区域
	急傾斜地崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所

書き込み欄


みなさんが知っている防災の情報を記入しましょう(例: 浸水しやすいところ、防火水槽の位置など)



1:10000

